

実績確認概要書

平成 28 年 11 月 1 日
ビューローベリタスジャパン株式会社

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	製薬工場におけるボイラーの更新及び燃料転換 (LPG→都市ガス)
プロジェクト番号	KC1138
排出削減事業者名	富田製薬株式会社
排出削減共同実施事業者名	カーボンフリーコンサルティング株式会社
事業実施場所	富田製薬株式会社 徳島工場 (〒771-0130 徳島県徳島市川内町加賀須野 4 6 3 - 1 4)
事業の概要	LPG仕様炉筒煙筒ボイラーから高効率の都市ガス仕様蒸気貫流ボイラーに更新することにより、エネルギー使用効率の向上を図り、燃料使用量を削減することで、CO ₂ 排出量を削減する。
排出削減量の計画	2011 年度 100 tCO ₂ 2012 年度 162 tCO ₂ (国内クレジット事業実施期間合計 262 tCO ₂) 2013 年度～2018 年度 174 tCO ₂ 2019 年度 65 tCO ₂ (J-クレジット事業実施期間合計 1109 tCO ₂)
クレジット認証期間	事業開始日 2011 年 8 月 16 日 終了予定日 2019 年 8 月 15 日
排出削減方法論	方法論番号 001 「ボイラーの更新」

2. 本実績確認の対象期間

2013 年 4 月 1 日～2016 年 7 月 31 日 (第 3 回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており、適正である。

排出削減量	641 tCO ₂ (2013年4月1日～2016年7月31日)
-------	--

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること	<p>1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） —</p> <p>2) 対象期間中の設備稼働確認 本実績報告書期間において、承認排出削減計画により導入された都市ガスボイラーが継続的に稼働していることを、月次の都市ガス消費実績値にて確認した。</p>
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>1) モニタリング方法の確認 モニタリング対象指標の実績値内容を確認し、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、ボイラー更新に関するモニタリングが実施されていることを確認した。</p> <p>2) 活動量の正確性 関係者への質問、活動量の実績データの検証、排出削減量算定の検証等により、制度の実施規定及び承認排出削減事業計画通り、正確に集計されていることを確認した。ボイラー更新に関する、都市ガス消費実績値データと、事業実施前及び実施後のデータの確認と保存が適切になされているのを確認した。</p> <p>3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 承認排出削減事業計画通りのモニタリング対象指標がリストアップされ、使用されている排出係数等が J-クレジット制度・モニタリング・算定規程(排出削減プロジェクト用) Ver2.5 によるデータ及び四国ガス出典データであることを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、</p>

	排出削減量の算定結果を根拠資料と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。
算定期間が移行期間内であること	本実績確認の対象期間は、2013年4月1日から2016年7月31日までであり、排出削減量を算定した期間が2019年8月15日を超えないことを確認した。

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価（該当する場合）
なし。

6. 特記事項

省エネルギーの実績量が、原油換算で 77.3 kL であることを確認した。

以上